

2017年小金井市議会議員選挙立候補予定者への小金井の2本の都市計画道路
「3・4・1号線」「3・4・11号線」公開アンケート結果

都市計画道路を考える 小金井市民の会

市議選特集臨時号
(第11号改訂版)
2017年3月9日
連絡先
事務局 阿部 達

この公開アンケートは、2月6日時点で立候補を表明されている方に郵送または直接お届けして依頼しました。回答期限を2月25日としましたが、3月7日に回答を寄せられた方の分を追加しました。

立候補者	所属党派	1. 小金井市内の2本の道路第四次事業化計画の優先整備路線に選定されたことをご存知ですか。			2. 小金井市議会で2本の都市計画道路の優先整備路線からの見直しを求める意見書と陳情書が採択されたことをご存知ですか。			3. 市議会は、この東京都の計画にどうかかわるべきだと思いますか					4. 小金井の2本の道路の計画は、今度どうすべきだと思いますか。				3. 小金井3・4・1号線と3・4・11号線について、どうお考えですか。ご意見をお聞かせ下さい。	
		a. 知っている	b. 知らない	無回答	a. 知っている	b. 知らない	無回答	a. 東京都にまかせ	b. 東京都に道路建設推進を働きかける	c. 東京都に見直しを働きかける	d. わからない	e. その他	1. 計画通り「道路」を建設する	2. 計画を見直す	3. わからない	4. その他		
遠藤 ゆりこ	自由民主党	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>					<input type="radio"/>				<input type="radio"/>				はけの自然は市の宝であり、はけを保全し次世代に受け継いでいくことは非常に重要であると考えております。 都道は市域を超えて作られるものですので、小金井の道路の廃止を求めるのみならず、都の道路計画を全体として見直すことにならなければ、市内の狭隘な道路に市外からの車が入り込んで危険を及ぼすことになりかねません。 東京都には、はけの自然の希少さ、素晴らしさを伝えるとともに、連雀通りをはじめとする交通の安全への配慮を求めています。
中山 かつみ	自由民主党	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>					<input type="radio"/>				<input type="radio"/>				はけの自然は市の宝であり、はけを保全し次世代に受け継いでいくことは非常に重要であると考えております。 都道は市域を超えて作られるものですので、小金井の道路の廃止を求めるのみならず、都の道路計画を全体として見直すことにならなければ、市内の狭隘な道路に市外からの車が入り込んで危険を及ぼすことになりかねません。 東京都には、はけの自然の希少さ、素晴らしさを伝えるとともに、連雀通りをはじめとする交通の安全への配慮を求めています。
湯沢 あやこ	自由民主党	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>					<input type="radio"/>				<input type="radio"/>				はけの自然は市の宝であり、はけを保全し次世代に受け継いでいくことは非常に重要であると考えております。 都道は市域を超えて作られるものですので、小金井の道路の廃止を求めるのみならず、都の道路計画を全体として見直すことにならなければ、市内の狭隘な道路に市外からの車が入り込んで危険を及ぼすことになりかねません。 東京都には、はけの自然の希少さ、素晴らしさを伝えるとともに、連雀通りをはじめとする交通の安全への配慮を求めています。
吹春 やすたか	自由民主党	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>					<input type="radio"/>				<input type="radio"/>				はけの自然は市の宝であり、はけを保全し次世代に受け継いでいくことは非常に重要であると考えております。 都道は市域を超えて作られるものですので、小金井の道路の廃止を求めるのみならず、都の道路計画を全体として見直すことにならなければ、市内の狭隘な道路に市外からの車が入り込んで危険を及ぼすことになりかねません。 東京都には、はけの自然の希少さ、素晴らしさを伝えるとともに、連雀通りをはじめとする交通の安全への配慮を求めています。
森戸 洋子	日本共産党	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>					<input type="radio"/>				<input type="radio"/>				3・4・11号線が優先整備路線にすべきという声が市議会で出される中で、はけや野川の自然を壊すことになり、優先整備路線の候補にすることを辞めるべきであると市に要求し続けてきました。 この2つの路線は50年前に計画されたもの。現在は住宅密集地になっており、住民を追い出しと地域のコミュニティを破壊するものになります。またはけの緑と自然を壊す計画は、今こそ撤回すべきです。
水上 ひろし	日本共産党	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>					<input type="radio"/>				<input type="radio"/>				小金井市だけでなく東京の「宝」とも言うべき国分寺崖線「はけ」を壊すもので、つくるべきではありません。計画から50数年が経過し社会状況も大きく変化しています。交通量も減少する中で「道路より人」にお金を使うべきです。地権者にとっても「寝耳に水」というすすめ方はあまりに乱暴で、問題です。この道路の見直し・中止を求めていく決意です。
		<input type="radio"/>			<input type="radio"/>					<input type="radio"/>				<input type="radio"/>				都市計画道路の「アミ」が存在するがぎり 事業化に対する不安を抑えることになる 上っ

立候補者	所属会派	1. 小金井市内の2本の道路第四次事業化計画の優先整備路線に選定されたことをご存知ですか。			2. 小金井市議会で2本の都市計画道路の優先整備路線からの見直しを求める意見書と陳情書が採択されたことをご存知ですか。			3. 市議会は、この東京都の計画にどうかかわるべきと思いますか					4. 小金井の2本の道路の計画は、今度どうすべきと思いますか。				3. 小金井3・4・1号線と3・4・11号線について、どうお考えですか。ご意見をお聞かせ下さい。
		a. 知っている	b. 知らない	無回答	a. 知っている	b. 知らない	無回答	a. 東京都にまかせ	b. 東京都に道路建設推進を働きかける	c. 東京都に見直しを働きかける	d. わからない	e. その他	1. 計画通り「道路」を建設する	2. 計画を見直す	3. わからない	4. その他	
板倉 真也	日本共産党	○*1事業化着手を行わないように働きかける ○*2都市計画道路そのものを排すべき														都市計画道路の「はけ」は、事業化に対する不安を抱えることによる。よって、計画路線そのものを廃止すべき。	
たゆ 久貴	日本共産党	○			○									○			50年前の計画を今になって、地域住民の理解を得ないまま強行するのはおかしいと考えます。今では多くの居住者が生活し、育まれてきた野川とはけの自然も有ります。地域住民の生活を壊し、貴重な野川とはけの自然を壊すこの都市計画道路の計画は、反対・見直しを求めています。
宮下 誠	公明党	○			○									○			3・4・1号線については、計画を見直す。 3・4・11号線については、はけと緑を守るあらゆる工法を条件に推進に賛成する。 (吊り橋や地下トンネル等) ※2つの都道は切り離して考えるべきであり、まずは、市、都に説明会を求める。
紀 由紀子	公明党	○			○									○			自然環境を守るため、道路の計画を見直す。
渡辺 ふき子	公明党	○			○									○			3・4・1号線については、計画を見直す。 3・4・11号線については、はけと緑を守るあらゆる工法を条件に推進に賛成する。 (吊り橋や地下トンネル等) ※2つの都道は切り離して考えるべきであり、まずは、市、都に説明会を求める。
小林 正樹	公明党	○			○									○			3・4・1号線については、計画を見直す。 3・4・11号線については、はけと緑を守るあらゆる工法を条件に推進に賛成する。 (吊り橋や地下トンネル等) ※2つの都道は切り離して考えるべきであり、まずは、市、都に説明会を求める。
鈴木 しげお	民進党	○			○									○			2本の道路が優先整備路線に選定された経過が極めて不透明で、この点について、東京都は説明責任を果たすべきと考えています。
岸田 正義	民進党	○			○									○			地元への配慮を欠いた事業着手については見直しを求めます。しかし連雀通りの狭い歩道などの課題がある中、一方的な反対だけでは物事は解決しません。まずは、東京都、小金井市、隣接し、地元住民などが、それぞれの立場から都市計画の必要性、広域道路の必要性、はけの緑等の重要性などを聞くことができる場をつくり、課題を見える化して市民が共有する必要があると考えます。それを無作為抽出された市民が討議する三鷹市の手法を参考にします。
村山 ひでき	民進党	○			○									○			昨年末に事業化見直しを求める8603人分もの署名が集まった事実を東京都も小金井市も重く受け止めるべき。小金井市の宝である「はけ」を分断する都道計画は事業化に至る経過も不明確であり見直しを求める。特に東西ラインの3・4・1号線の必要性は疑問である。
百瀬 和浩	リベラル保守の会	○			○									○			これまで国、都、市と市民が守り育ててきた小金井の宝とも言うべき野川や「はけ」を横断する計画は見直すべきである。 計画決定がなされた昭和37年と現在では、その後の50年が全くちがう。 50年後、100年後広域道路網がどうあるべきか改めて議論が必要である。同様の環境下にある国分寺市、国立市の取り組みを参考に市としての方向性をさぐる必要があると考えています。
渡辺 大三	リベラル保守の会	○			○									○*1			都市計画道路には、必要なものと有害なものがあります。 この2路線は将来にわたって不要な道路であり、都市計画そのものを廃止しておくべきです。はけと野川の緑と水辺は小金井の先人の努力で残された宝物であり、今後「守り育てる条例」を制定して、子々孫々まで引き継いでいくべきです。 「保全是死闘、破壊は一瞬」です。小金井市の市民・議会・行政が力を合わせるべきだと考えます。

立候補者	所属会派	1. 小金井市内の2本の道路第四次事業化計画の優先整備路線に選定されたことをご存知ですか。			2. 小金井市議会で2本の都市計画道路の優先整備路線からの見直しを求める意見書と陳情書が採択されたことをご存知ですか。			3. 市議会は、この東京都の計画にどうかかわるべきと思いますか					4. 小金井の2本の道路の計画は、今度どうすべきと思いますか。				3. 小金井3・4・1号線と3・4・11号線について、どうお考えですか。ご意見をお聞かせ下さい。
		a. 知っている	b. 知らない	無回答	a. 知っている	b. 知らない	無回答	a. 東京都にまかせ	b. 東京都に道路建設推進を働きかける	c. 東京都に見直しを働きかける	d. わからない	e. その他	1. 計画通り「道路」を建設する	2. 計画を見直す	3. わからない	4. その他	
田頭 祐子	生活者ネットワーク	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>					<input type="radio"/>			<input type="radio"/>				両路線共に、小金井の大きな財産であるハケの緑と湧水を分断し、生物多様性への影響も甚大と懸念されます。この貴重な自然と景観を将来世代にひきつぐ責任が東京都と小金井市にあるものと考えます。
林 とも子	生活者ネットワーク	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>					<input type="radio"/>			<input type="radio"/>				2つの路線とも、今ある自然を壊し、地域を分断することになります。野川に注ぐ湧水の源でもある国分寺崖線は守り抜き、子どもたちに残していくべき財産です。人口も減り、自動車の保有台数も減っていく中で、のり道計画は見直すべきです。小金井生活者ネットワークは、市長に対し、両路線の優先整備に反対する声明を出しています。これからもこの考えに基づき見直しを求めます。
片山 かおる	緑・市民自治こがねい	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>					<input type="radio"/>			<input type="radio"/>				小金井市民として、ありえない計画だと考えています。都には、絶対に撤回させるように、小金井市として強く働きかけるべきだと考えています。また、この計画が発覚し、小金井の自然環境に関心を持つ方が増えたように思います。ぜひこの機会に、多くの市民が関わってきた自然保全の活動を全市民的に知らせていき、小金井の自然保全を市民主導でさらに進めていきたいと思っています。
坂井 えつ子	緑・市民自治こがねい	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>					<input type="radio"/>			<input type="radio"/>				貴重なはげや野川を今の姿のまま、将来世代につなげていくことが責務であると考えます。両路線の着手は不要であり、撤回の方向性で見直しを求めていくべきと考えます。
篠原 ひろし	改革連合	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>			4月4日迄は議長である為、可否についての表明は控えます。									
斎藤 康夫	こがねい市民会議	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>					<input type="radio"/>			<input type="radio"/>				3・4・1号線については、小金井市都市計画マスタープランにより「路線変更などの可能性について検討する」と記されています。市民の意思として見直し・廃上を求めます。議会として意見書を東京都に送付するなど、小金井市民の意思を東京都に伝えます。3・4・11号線外は、都市計画・防災上全く必要ないとは言いきれません。また、小金井街道の渋滞は深刻なものがあつた。かつて、中央線立体化後の交通予測で、私は小金井街道に渋滞が発生すると都市計画審議会の場で発言しましたが、東京都出身の委員は否定しました。しかし、私の懸念が現実のものとなりました。そして、隣接市の同路線の延長部にあたる都市計画道路整備の状況も勘案しなければなりません。議会として、市民意向調査(市民アンケート、住民投票等)を実施し、市民の意思を確定し、その結果を東京都に意見書として送付します。
白井 とおる	小金井をおもしろくする会	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>					<input type="radio"/>			<input type="radio"/>				この都市計画道路は都の事業であるとはいえ、その道路の周辺で日常を暮らすのは小金井市民であり、道路の便益およびそれによつての”喪失”も小金井市民が受けることとなります。小金井市の中で新しい道路が必要かどうかの議論が尽くされているとは思えません。この小金井市にとって重要な地域資源である「はげ」をはじめとした自然環境と文化の姿を変えてしまい、地域コミュニティの分断を引き起こす恐れのあるこの道路計画については、多角的な視点で再度再度検証が必要であると考えています。確かに、小金井街道からおよそ3kmに渡つて南へ抜ける真っ直ぐな道がないことも事実であり、東八道路へ抜ける緊急輸送路の確保の観点からも重要と言われればその通りかも知れません。行政手続きに則り都は計画を策定している訳ですが、パブリックコメントでも明らかのように多くの反対意見が寄せられているが事実です。ただし、これらの意見が一方通行になってしまい、肩透かしをくらつたことにより自分の住むまちと行政へのロイヤリティの低下がおこることが繰り返されていくことは皆にとつて不幸なスパイラルに陥るのではないかと懸念しています。長い目でみると人口減少と税収減のトレンドを迎えることがわかっている中で、行政だけでイニシアチブを取り物事を進めていくやり方から脱却し、そこに住む「市民が決める」プロセスへの転換を強く望みます。小池知事は「都民が決める」をスローガンに掲げていたこともあり、その考えに沿っているともいえるのではないのでしょうか。
武井 正明		<input type="radio"/>			<input type="radio"/>					<input type="radio"/>			<input type="radio"/>				緑豊かな小金井の自然を守るためにも(特に国分井崖線)都市計画の大胆な見直しが必要だと考えます。

立候補者	所属会派	1. 小金井市内の2本の道路第四次事業化計画の優先整備路線に選定されたことをご存知ですか。			2. 小金井市議会で2本の都市計画道路の優先整備路線からの見直しを求める意見書と陳情書が採択されたことをご存知ですか。			3. 市議会は、この東京都の計画にどうかかわるべきと思いますか					4. 小金井の2本の道路の計画は、今度どうすべきと思いますか。				3. 小金井3・4・1号線と3・4・11号線について、どうお考えですか。ご意見をお聞かせ下さい。
		a. 知っている	b. 知らない	無回答	a. 知っている	b. 知らない	無回答	a. 東京都にまかせ	b. 東京都に道路建設推進を働きかける	c. 東京都に見直しを働きかける	d. わからない	e. その他	1. 計画通り「道路」を建設する	2. 計画を見直す	3. わからない	4. その他	
五十嵐 京子		○			○			○							○	道路計画は小金井市だけでは完結しないので、広域的に考える必要があり、必要に応じて小金井市も協力していく必要がある。	
沖浦 あつし		○			○					○*1					○	日頃より、より良き小金井へのご活動に敬意を表します。貴重な自然を壊してまで広い道路をつくる前にできることはまだあると考えております。ただ、貴会の共同代表のお一人が立候補予定者に名を連ねております。そのような状況下の公開アンケートには衡平・公正さに違和感を覚えます。公開されるのであれば、この文章も全て掲載していただきますよう要望させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。	
		○*1 質問の「市議会は」を「議員として」と読み換えた上で。															
今中 京平		○			○									○		現在とは全く違う時代背景をもつ1962年に決定された2つの道路計画を、そのまま進めようとする自体が大きな時代錯誤です。パブリックコメントでも小金井市民ははっきりとノーの姿勢を示し、議会もこの2路線の見直しを求める意見書を可決し東京都に提出。市長も慎重な対応を都に申し入れた中で、この2路線は優先路線に位置づけられました。民主主義を破壊する決定と言わざるを得ません。「地域の安全性の向上」、「自動車交通の円滑化」という都の説明も、はっきりとした科学的な根拠は示されず、住民にとって納得できるものではありません。また、巨額の税金を使って小金井市民共通の財産である「はけの自然」と「穏やかな市民生活」を破壊することは、究極の税金のムダ使いであり断じて許されません。また、旧都市計画法に基づくとされる決定過程そのものが大きな問題を抱えています。直ちにこの2路線は見直されるべきです。そのうえで、単に便利だけを優先させるのではない、住民にとって本当に必要な道路の在り方とは何なのかについて、幅広い議論を重ねる必要があると考えます	
武市 ひろき		○			○					○				○		私は中町1丁目の「はけの道町会」の役員をさせて頂いていますが、私はもちろん、町会の皆さんも、特に「小金井3・4・1号線」に対する反対意見は多いです。小金井の財産である野川の自然を壊す行為には、断固反対いたします。「都市計画道路を考える小金井市民の会」のご活躍を応援します。	
かんとう なつえ																	
橋本 みか		○			○					○				○		この計画については、両計画とも見直すべきだと思います。理由としては、野川やはけの緑は小金井市民にとって貴重な財産であり、市民以外の多くの方々も憩いを求め足を運んでいらっしゃいます。自然は一度壊したら元に戻すことは出来ません。また、計画路線上には既に多くの市民の方々が生活を営んでいらっしゃいます。東京都の都道である為、市議会を通じて見直しの為のあらゆる働きかけをして行くべきだと思います。私個人としても、市民の皆様への世論を広げていきたいと思っています。	
たけもと 誠	NHKから国民を守る党																

東京都は一昨年11月、小金井の2本の都市計画道路「小金井3・4・1号線」(中町1, 4丁目、前原町3丁目、貫井南町2丁目、幅員16m延長2060m)、「小金井3・4・11号線ほか」(東町5丁目、幅員18m延長830m)を今後10年以内に事業化するとして第四次優先整備計画案を発表しました。小金井市議会は、この案に対し、「見直しを求める意見書」を圧倒的多数で採択し、市民から提出された見直しを求める3本の陳情も市議会で採択され、東京都がおこなったパブリックコメントへの意見には、東京全体の意見の過半数を超える2041件の意見が小金井から寄せられ、その97%が「廃止・見直し」を求めています。それにもかかわらず、東京都は昨年3月、優先整備路線に決定しました。2本の路線とも、道路も全くない住宅密集地と小金井の貴重な自然である、国分寺崖線「はけ」と野川を分断するものです。